

Latorio

[ラトリオ]

デスク

86NC1D
86NC2D

組立・取扱説明書

保存版 保証書付

このたびはオカムラ ラトリオシリーズをお買
い上げいただき、誠にありがとうございます。
この組立・取扱説明書をよくお読みになり、
十分にご理解された上、正しく組立てをご使用い
ただくようお願いいたします。

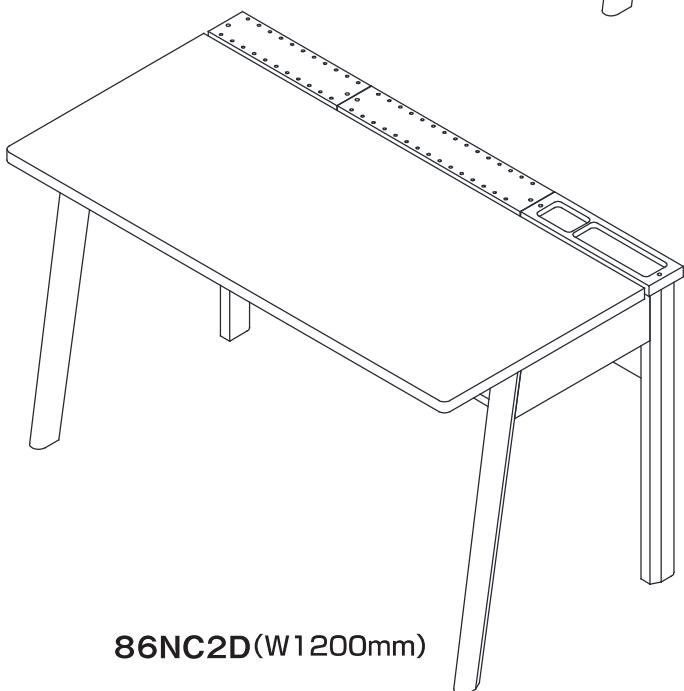
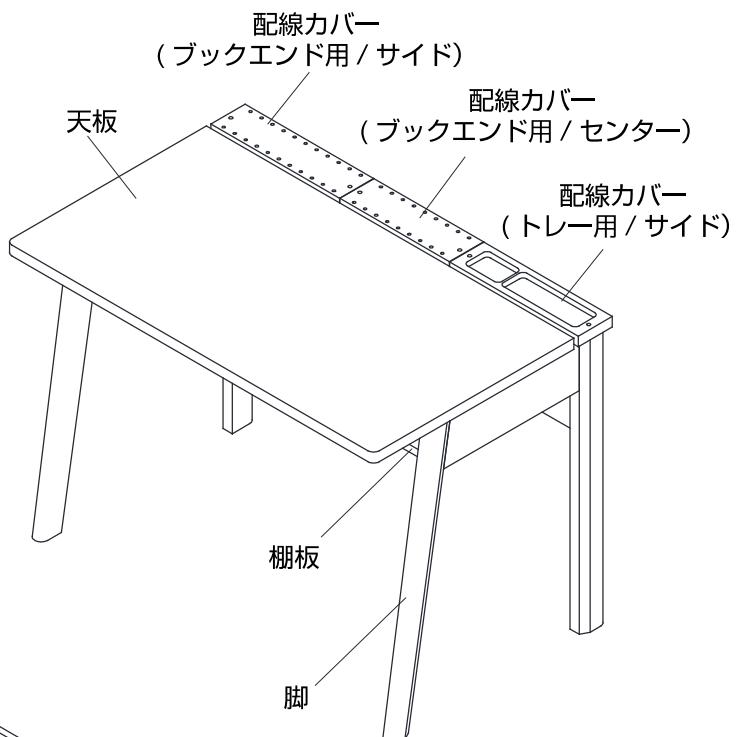
組立完成図 (各部の名称)

組立には+の
ドライバーが必要です。
ご用意お願いします。
*電動ドライバーは製品を破損
する恐れがあるので使わない
でください。



組立ては
2名以上で
行って
ください。

86NC1D(W1000mm)



OKAMURA

組立前にご確認ください。

表示シールの位置

品質表示シール

家庭用品品質表示法に基づく表示

(棚板裏側に貼付)

製品番号シール

okamura JOIE1308
製品コード 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
製造年/ロットNo. 20〇〇年/12345678A
JIS規格使用期間 〇〇年

(棚板裏側に貼付)

注意シール



(天板表面に貼付)

(表示シールは剥がさないでください)

部品明細(組立前に必ずご確認ください。)



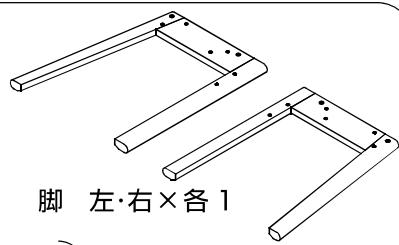
片側連結ボルト
(24mm)



ブックエンド



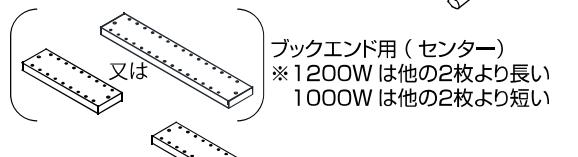
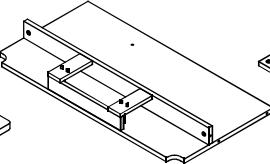
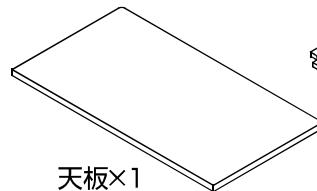
フェルト



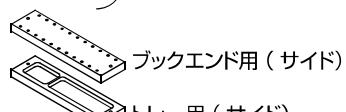
脚 左・右×各 1

組立には①のドライバーをご使用ください。

* 電動ドライバー、電動工具は製品を傷つけたり破損する恐れがありますので、手回しのドライバーを使用してください。



ブックエンド用 (センター)
※1200Wは他の2枚より長い
1000Wは他の2枚より短い



ブックエンド用 (サイド)

トレー用 (サイド)

配線カバー×各 1

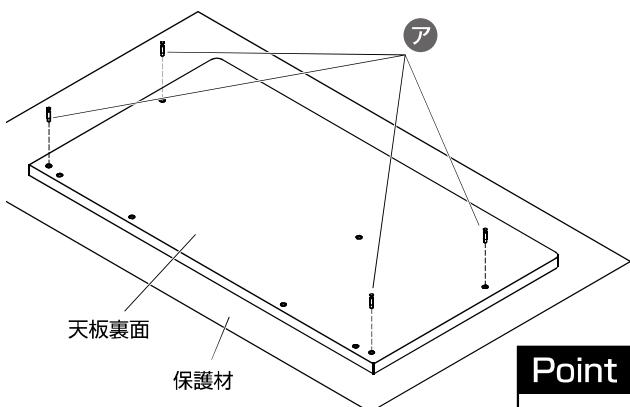
組立方法

Step 1 片側連結ボルトの取付け

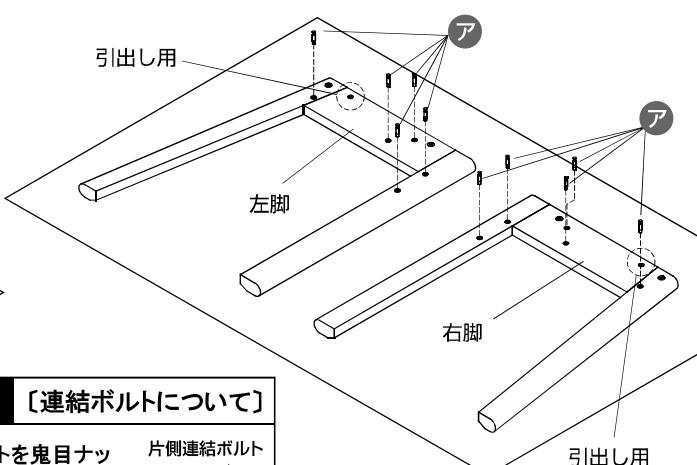
※部材を傷つけないよう、床に保護材を敷き、その上で部品取付け作業を行ってください。

①天板裏に②の片側連結ボルトをねじ込み

取付けてください。(4ヶ所)

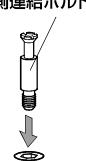


②脚の左右に③の連結ボルトをねじ込み取付けて下さい。



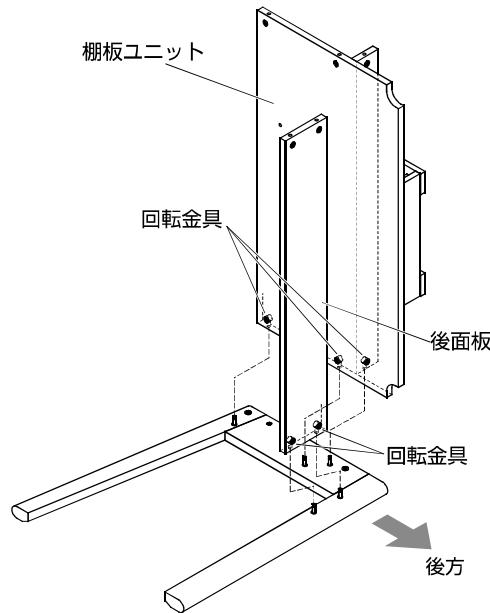
Point [連結ボルトについて]

連結ボルトを鬼目ナットにねじ込む時は、締め込みすぎないよう注意してください。
鬼目ナットが外れたり、連結ボルトの頭が破損する恐れがあります。

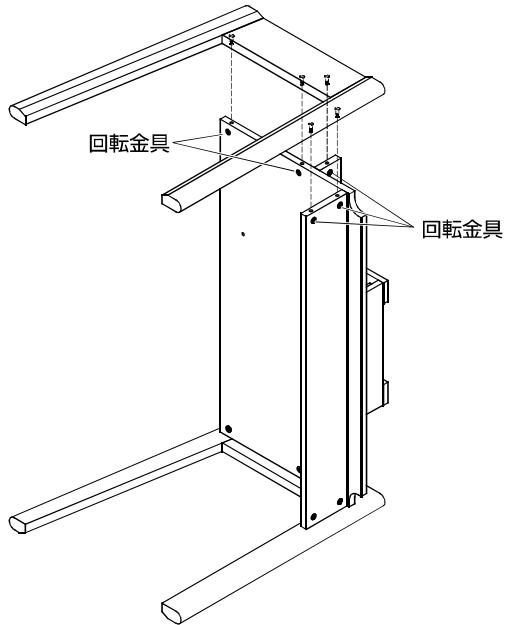


Step2 脚と後面板、棚板ユニットの取付け

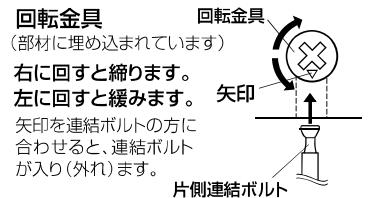
- ①片側の脚の⑦の片側連結ボルトを、棚板ユニットと後面板に差込み、回転金具を回し固定してください。
※後面板の回転金具が後方を向くように取付けてください。



- ②逆の脚の片側連結ボルトを、棚板ユニットと後面板に差込み、回転金具を回し固定してください。



Point (回転金具について)

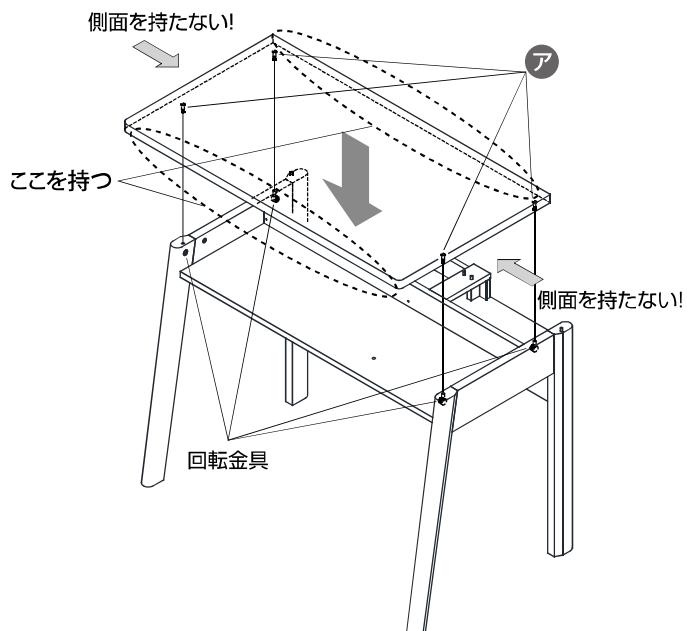


Step3 天板の取付け

- ①天板の⑦の片側連結ボルトを脚と後面板の穴に落とし込みます。

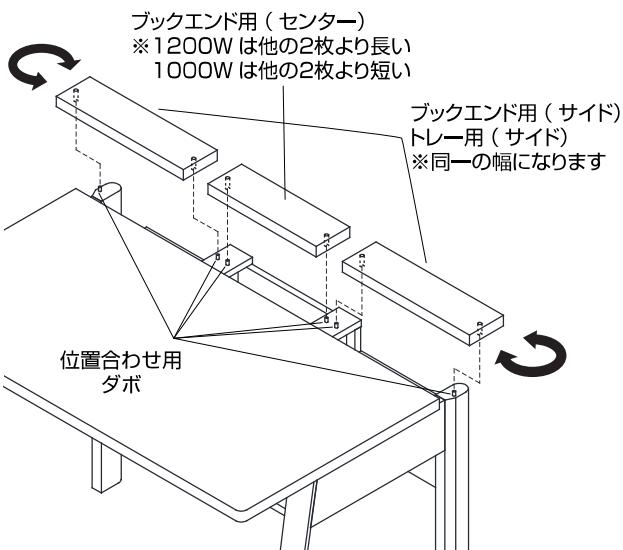
△ 注意 天板を取付ける際、天板の前面と後面を持つようにして取付けてください。側面を持つと指を挟む恐れがあります。

- ②脚の回転金具(合計4ヶ所)を回し、しっかり固定してください。

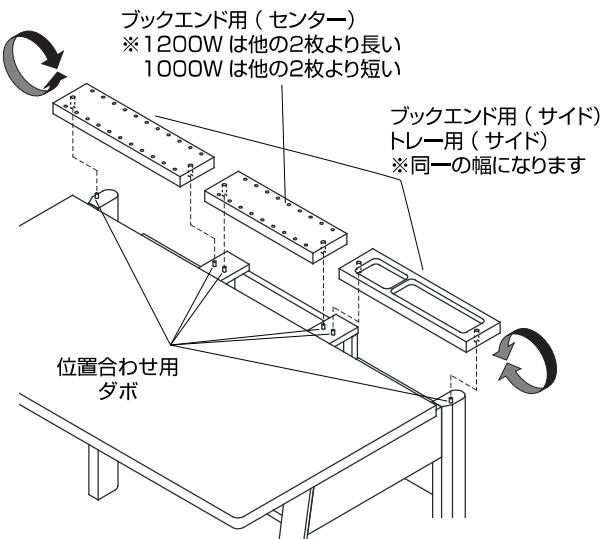


Step4 配線カバー、ブックエンドの取付け

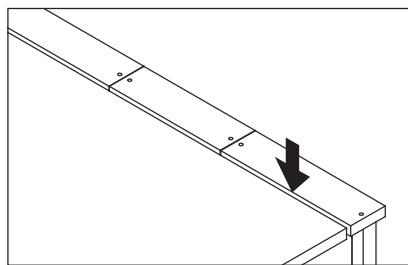
- ①天板後方に位置合わせ用ダボを使い、配線カバーを設置します。
配線用のスリットが不要の場合は配線カバーの前後を逆にすること
で塞ぐことができます。



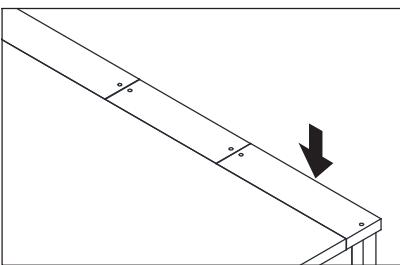
- ②配線カバーを上下逆にすることで①のブックエンドを取付けることができます。
ブックエンド用配線カバーの任意の穴位置にブックエンドを差込みご使用ください。



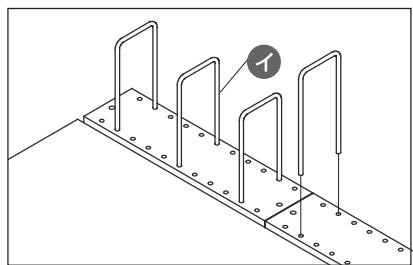
●配線用スリット(前)



●配線用スリット(後)



●ブックスタンド使用時



Step5 フェルトの貼付け

- ①床面を保護したい場合、又は床面が均一でない場合は、
②のレベル調整フェルトを浮きのある脚の裏面に貼付
してください。



安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

⚠ 注意

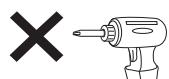
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表します。

⚠ 注意

⚠ 組立て上のご注意



組立て前に説明書をよくお読みの上、ボルト類はドライバーで確実にしめ、組立て部品は省かずに使用して正しく組立ててください。



組立ての際は、電動ドライバーを使用しないでください。必要以上の力がかかると商品が破損したり、ボルトが外せなくなる恐れがあります。



組立て後は平らな場所で製品の本締めを行い、各部がしっかりと取付けられているか確認してください。

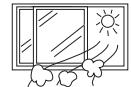


組立てパターンにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。部品紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

⚠ 取扱い上のご注意



製品を乱暴に取扱うことや、用途以外での使用はしないでください。製品に体重をかけたり、のることは絶対にしないでください。転倒および破損の原因となり危険です。



購入当初の製品は接着剤や塗装物質の臭いがすることがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行い定期的な換気を行ってください。



本製品は天然木を使用しています。製品それぞれ異なった表情をしているため、木目や色がカタログ及び見本製品と違いか出る場合があります。

⚠ 据付け時のご注意



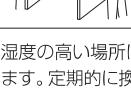
水平で安定した場所を選び設置してください。床が傾斜している場所や不安定な場所で使用すると、転倒や事故の原因となり危険です。



製品の据付け及び移動の時は、必ず二人以上で持ち上げてください。製品を引きすると、床を傷つける場合があります。



直射日光のある場所、湿度や温度の高い場所、ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所での使用は、変質変形変色のもとになりますので避けてください。



湿度の高い場所に設置した場合、カビなどが発生するおそれがあります。定期的に換気をするようにしてください。

⚠ 末永くお使いいただくために



高熱になっているものを直接製品の上に載せないでください。変質・変形・変色の原因となります。



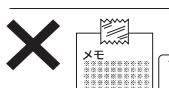
硬いもので製品をこすったり、下敷き等を使用せずに先の硬いボールペンなどの筆記具で書きものをしないでください。変形やキズの原因となります。



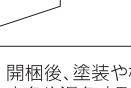
製品の上を濡らしたままにしたり、濡れた布や水滴のついたものなどを放置しないでください。表面材の変形や目割れ・膨張・シミ・腐食の原因となります。濡れた場合は、水分が残らないようすぐにふき取ってください。



ボルト類のゆるみと部材の接続部は定期的に点検し、ゆるみなどがあった場合はしっかりと締め直してください。ゆるんだまま使用した場合、変形・破損及び転倒の危険があります。



製品にはシールやセロテープ等を貼付けないでください。表面材がはがれる原因となります。



開閉後、塗装や樹脂は、照明の光を長期に受け続けると、徐々に変色や退色することがあります。

⚠ お手入れについて



必ず乾いたやわらかい布で木目に沿ってふいてください。濡れ雑巾を使いますと目割れ、膨張の原因になります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を薄めた中性洗剤溶液で濡らし、硬く絞って良く汚れをふき取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いたやわらかい布で乾拭きしてください。多量に水分が残ると変形・変色の原因となります。



アルコールやシンナー系の溶剤や化学雑巾、市販のクリーナーは表面を傷めますので絶対に使用しないでください。変色などの原因となります。

天然木の特徴

天然木は天然材料のため木目や色も様々で、材料の持つ個性により多少の色の違いが出る場合があります。また、天然木は呼吸する素材ですので、使用環境により反りやゆがみが出ることもあります。これらの特徴も、天然木は味わいとして楽しむことができ、使えば使うほどその味わいも増していく独特の素材です。※天然木とは、無垢材、ハギ材、集成材、突板などです。

主な材質と表面加工

部位	材質	表面加工
天板	天然木化粧繊維板	ウレタン樹脂塗装
脚	天然木	ウレタン樹脂塗装
貫き材	合成樹脂化粧パーティクルボード	アクリル樹脂塗装
棚板	合成樹脂化粧パーティクルボード	アクリル樹脂塗装
後面板	合成樹脂化粧パーティクルボード	アクリル樹脂塗装
配線カバー	合成樹脂化粧繊維板	ウレタン樹脂塗装

■ 製品廃棄について

不要になった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。
廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はご相談ください。

修理と製品保証について

この度はオカムラ ラトリオシリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この製品は、厳密なる品質管理および検査を経てお届けしております。

万一保証期間内（一般社団法人 日本オフィス家具協会のガイドラインに基づく）に故障した場合は無料にて修理をさせていただきます。
(お客様購入日よりの指定期間、不具合箇所・現象の例による。)

修理は必ず本保証書を添えて、ます、お買い上げの販売店にお申し付けください。

所定記入の無い場合は、保証書と一緒に、ご購入先の領収書を保存しておいてください。

保証書

保証期間	不具合箇所・現象の例				期 間
	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの磨耗			
	機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障			
	構造体	強度・構造体にかかる破損			
品 名	デスク	品 番	86NC1D・86NC2D	お買上日	年 月 日
おところ	販売店名				
お名前				印	

1. 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。

イ)組立て・取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかったことが原因での故障。

ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障。

ハ)お買い求めの販売店、もしくは当社以外での修理・改造などによる故障。

ニ)本書にお買い上げ年月日、販売店等、本保証書所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。

ホ)保証書の提示がない場合。

ヘ)消耗部品の交換。

ト)火災、塩害、異常電圧、地震、雷、風水害、その他天災地変などによる故障。

2. 運賃等の諸経費はお客様にご負担いただく場合があります。

3. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

4. 修理用部品の最低保有期間は、製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

尚、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

OKAMURA

株式会社オカムラ

横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル

<http://okamura.co.jp>

修理に関するご用命は

オカムラサポートアンドサービス

フリーダイヤル ☎ 0120-448-105

受付時間 24H 受付 (無休)

製品に関するご質問は

お客様相談室

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060

受付時間 9:00-17:20 (土・日・祝日を除く)

お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただければ、ご案内がスムーズです。